

1. 情報リテラシー支援の背景
2. インストラクショナル・デザイン (ID の基本とアウトラインの描き方)
3. 大学図書館での学習支援活動事例
4. 利用者教育のデザインに挑戦！

1. 情報リテラシー支援の背景

- ・ 大学設置基準等の一部改正する省令の交付 (2016.3)
- ・ 高等教育のための情報リテラシー基準 2015 年版 (2015.3)
- ・ "Framework for Information Literacy of Higher Education." ACRL (2016.1)

2. インストラクショナル・デザイン

2-1. インストラクショナルデザインの基本

対象者の特性と動機づけを結びつける

大きな目標から具体的な到達目標へ設定を掘りさげる

構成主義: 学習者が既知と経験を新しい情報と合わせて、自ら判断・行動ができるように「構成」

していく = アクティブラーニング

2-2. 学習成果の 5 分類

- ・ 「知的技能」事物の弁別, ルールや原理の適用というように, シンボルを使いこなす能力と説明される。即ち何かを実行する能力
- ・ 「認知的方略」問題解決方略とも言われ, 学習者自身が異なる状況で, 推論を伴う数多くの経験を積むことで創造的な方略を生み出すこと
- ・ 「言語情報」言語情報
言葉で述べることができるようになること, 即ち伝達能力・コミュニケーション能力ということ「知的技能」「認知的方略」の上に, 更にそれを他者に伝えることができること
- ・ 「運動技能」motor skill 一般的な運動能力に限らず, 例えば E の文字をどのような場面でも適切に書くことができるといった, 意識せず身体が実行できること
- ・ 「態度」積極性, 他人に対する尊敬, 協調性, 責任感等々

2-3. 対象者の特性と動機づけ

学生：新入生，4年生，院生...，分野...

図書館員：新人，実務経験の有無，現在の業務

教員：理系/文系，新任

高校生，中学生，小学生，一般...

対象は誰？→既に知っていることは？→話をどこから始めるか→用語の使い方

何を求めに来ているか？→新たな発見がないと面白くない→知的好奇心が動機づけ

2-4. アウトラインを描く

【目標設定】

大きな目標から（例：職場で活躍できる人材）

具体的な目標へ（○○ができるようになる，○○について述べることができる，○○を作る 等々）

これが学習成果の5分類

【目標に向けて適切な手段は？】

様々な方法を考える＋アイデアを絞り出す

【Blended learning 構成】（Instructional Design）

例

実習：手足を動かして，実際にやってみる。やってみた結果を自分で評価する。

繰り返し行うこと，色々な例示を試すことで経験則を見いだす。

ディスカッション：考えをまとめて述べる。人の話を聞く。相互の意見を尊重しながら，

ブレイクスルーを見いだす

調査：自ら調べてみる。仲間と一緒に調査したことをまとめる。

講演：有識者の話を聞く。聞いた内容に反応する。

【ゴールの確認】

目に見える成果，基準に基づいた評価，充実感 → 新たなステップアップへ

3. 大学図書館での学習支援活動事例

レポート論文作成支援，サーチアシスタント，図書館ピアサポーター，図書館員のお薦め本コーナー，推薦図書・リザーブブック，英語多読コーナー，読書会・ビブリオバトル，選書ツアー，ブックタッチ，クイズラリー，スタンプラリー＝セルフツアー...

（写真は，明治大学和泉図書館，早稲田大学中央図書館，東京経済大学図書館，東京学芸大学附属図書館，専修大学生田図書館，武蔵野美術大学美術館・図書館，白百合女子大学図書館，武蔵野大学有明図書館）

4. 利用者教育のデザインに挑戦！

- A. データベース説明会
- B. ライティング支援講座
- C. ゼミ・授業支援

上記から1つを選択。

対象者と到達目標を設定，タイトルを決め，スタイルとコンテンツをどう示すかをデザインする。

以上のプレゼン資料 URL

<https://prezi.com/gtipeyg-mclld/2017/>

参考文献（インストラクショナル・デザイン関係）

- R.M. ガニェ [ほか]著. インストラクショナルデザインの原理. 北大路書房, 2007. (ISBN 978-4-7628-2573 -6)
“第1部 教育システム序論” 32-36p.
“学習成果の5分類” 57-65p.
- ウォルター・ディック, ルー・ケアリー, ジェイムズ・O・ケアリー著. はじめてのインストラクショナルデザイン: 米国流標準指導法 Dick & Carey モデル. ビアソン・エデュケーション, 2004. (ISBN 4-89471-718-2)
- ジョシュ・バーシン著. ブレンディッドラーニングの戦略: e-ラーニングを活用した人材育成. 東京電機大学出版局, 2006. (ISBN 4-501-54090-7)